

『ねーかな』 作：ポチ子

『ねーかな』 作：ポチ子

そこに座ってるおっさん、

死なねーかな。

そしたら私が席に座れるのに。

朝、通勤電車で思う。

まあ隣の高校生でもいいけど。

電車から降りたら、

演説をする人。

死なねーかな。

別に理由はないけど。

仕事に行きたくなくてむしゃくしゃしてる。

私と反対側に進む小学生。

死なねーかな。

楽しそうだから腹立つ。

思うことも許されないこと。

でも、

私の心が見える人なんかいないから。

正義ぶったあの人たちも、

私の気持ちに気づくことはない。

ばーか。